

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公

公表:令和6年3月15日

アンケート期間:令和6年1月5日～令和6年1月31日

事業所名:児童発達支援・放課後等リリークラブ

保護者等数(児童数) 15 回収数 13 割合 82 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	77%	0%	0%	23%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	70%	7%	0%	23%	・階段が、らせん状になっていたのですが少し心配でしたが、侵入できないようにゲートなどつけられていて配慮されているようにでした。	・転落防止のために、ドアガードは2重でつけております。 ・一軒家の為バリアフリーはございませんがマット等を敷き、活動部屋には転倒の可能性のあるもの等は配置しておりません。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	92%	0%	0%	8%	・室内は子供たちが好きなようなカラクターがたくさんでかわいいです	・ありがたいです。 毎月、季節に沿った壁面を飾っております。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	92%	0%	0%	8%		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	92%	0%	0%	8%		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	92%	0%	0%	8%	・四季や時候に合わせて色々なプログラムを作っていると感じます。	・全職員で案を出し合い、偏りが出ないように調整しながら進めさせて頂いております。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	31%	0%	31%	38%		
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	92%	0%	0%	8%		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	47%	15%	15%	23%	・1年経過していないのでまだ行われていません。	・送迎時やモニタリングの際にお話しさせて頂いております。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	85%	15%	0%	0%	・中々先生方と話す時間がとれず、先生が変わると以前伝えたことを覚えて伝えることが何度もありました。	・保護者様から頂いたお話は全職員で共有し把握できるように努めておりますが、今後は共有漏れがないように徹底していきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	69%	8%	8%	15%	・1年経過していないため不明。 ・送り迎え時にお話し伺っています。	・送迎時やモニタリングでお話させて頂いております。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31%	0%	54%	15%	・1年経過していないため不明。	・状況を見て検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	77%	8%	0%	15%	・1年経過していないため不明。	・保護者様から意見や要望があった際は、全職員から聞き取り・話し合いを行い、迅速に対応できるように努めております。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92%	0%	0%	8%		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	92%	0%	0%	8%	・集団でありながら約1か月に1回、個別支援があるのかもしれないと思います。	・インスタグラムで日々の様子をUPさせて頂いております。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	92%	8%	0%	0%	・以前、受給資格を渡したとき返却が遅れたことが少々心配になった。	・個人情報は鍵付き書庫で保管の上、徹底しております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	69%	8%	0%	23%	・契約書には「別紙規定」とありましたが説明を受けたが不明。 他の箇所からは具体的な場所の説明もあったためご説明頂きたい。	・緊急、防犯、感染症対応マニュアルは施設保管でございます。ご希望がございましたら開示いたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	54%	0%	0%	46%		・年に2度避難訓練を行っております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	92%	8%	0%	0%	・今日○○やったの！とお話してくれます。 ・まだ話せないで本人には聞けないが、最近では泣く事なく行っているのを楽しんでいるのではないかと思います。	・いつもありがとうございます。 今後色々な活動を取り入れながら楽しく通所頂けるように努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	77%	23%	0%	0%	・家では出来ない事も出来たりするようで、先生たちとコミュニケーションを取りながら進めていきたい。 ・いつもありがとうございます！！ ・時間が短いので共働き世帯には利用しづらい。	・保護者様ともコミュニケーションを取りながら、より良い支援を提供できるように努めていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

アンケート期間:令和6年1月5日～令和6年1月31日

公表:令和6年3月15日

事業所名 児童発達支援・放課後リリクラブ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	部屋分けをして、少人数で活動を行っている。	
	2 職員の配置数は適切である	100%	0%	3人に対して1人以上で配置していて、サポートに入れる職員がいる。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	・各部屋配置指導員や児童を分かりやすいようにボードを書いている。 ・床マットや危険な場所(階段、部屋前)にチャイルドガードをつけている。 ・児童の手が届かない場所に物を置いたり、室内には何も置かないようにフラットにしている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	毎日掃除を行い、清潔に過ごせるようにしている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	・目標や改善点を日々話し合っている。 ・月1の全体会議で意見交換や共有を行っている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	年に一度行っている。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	年に一度HPに公開している。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	社内・外部研修を行っている。	・学びの機会を増やし、保護者や利用者の満足度を上げていきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	定期的に保護者から聞き取りをし、支援計画を作成している。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	日々の活動に個別支援を取り入れ個々の児童の伸ばすべき内容(発語等を含む)を一覧表にまとめ、職員全体で共有し参考にしてしている。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	全員が支援計画を確認し、計画に沿って支援している。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	全指導員で案を出し合い、決めている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	曜日等で偏りが出ないように組んでいる。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%	個別と集団を組み合わせている。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	送迎表で確認し、変更があった際には全体LINEで共有している。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	・細かなことも全員が把握できるように、全体LINEで共有している。 ・業務日誌で振り返りを行っている。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	サービス提供表、業務日誌を日々つけている。	
関係	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	半年に1回行っている。	
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%		
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	83%	17%		医療的ケア児がいません。
関係	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0%	100%		医療的ケア児がいません。

事業所における自己評価結果(公表)

アンケート期間:令和6年1月5日～令和6年1月31日

公表:令和6年3月15日

事業所名 児童発達支援・放課後リリクラブ

保 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	・電話等で共有を行っている。 ・相互理解、情報共有のために見学を行っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	83%	17%		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	67%	33%	電話等で情報共有や連携を行っている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	100%		今後検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0%	100%		今後検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・提供表を記入し、日々の様子は伝えて いる。 ・送迎時や電話、モニタリングで共有 している。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%	送迎時や、モニタリングの際に行っている。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に伝えている。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%		今後検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	問い合わせがあれば早速に対応するように努めている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	Instagramで日々の様子を発信している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		
非 常 時 等 の 対 応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	年に2回実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和6年3月15日

アンケート期間：令和6年1月5日～令和6年1月31日

事業所名：児童発達支援・放課後等リリークラブ 保護者等数(児童数) 12 回収数 11 割合 91 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	91%	9%	0%	0%		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	91%	0%	0%	9%		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	64%	18%	0%	18%	中に入った事がないためわからない。	・階段には手すり1段ごとに滑り止めマットを設置しております。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	36%	0%	28%	36%		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	73%	18%	0%	9%		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	36%	0%	28%	36%	今後に期待しています。	・時期を見計らいながら検討していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	73%	0%	0%	27%		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	82%	9%	0%	9%		
	14	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%		
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	73%	18%	0%	9%		・緊急、防犯、感染症対応マニュアルは施設保管でございます。ご希望がございましたら開示いたします。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	73%	0%	0%	27%		・年に2度避難訓練を行っております。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	本人の楽しい活動内容だと嬉しそう。	児童の趣向を念頭に置き、新しい発見も得られるような活動を提案していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%		

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

アンケート期間: 令和6年1月5日～令和6年1月31日

公表: 令和6年3月15日

事業所名 児童発達支援・放課後リリクラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	利用の人数によって部屋分けを行い、少人数で行っている。	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	3人に1人以上、サポート指導員も配置している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%	・階段に手すりが付いている。 ・マットを敷いている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	目標や改善点を話し合っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	年に一度行っている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	毎年3月に公表している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・社内、外部研修を行っている。 ・月に1回ミーティングを行っている。	学びの機会を増やし保護者や利用者の満足度を上げていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	定期的に保護者や児童から聞き取りをし、支援計画を作成してる。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	毎月全員で案を出しあっている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	曜日等で偏りが出ないように工夫して組んでいる。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	平日、祝日などに応じて活動プログラムを組んでいる。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	出勤時間が個々で違う為、朝一で連絡事項をLINEで共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	退勤時間が個々で違う為、当日中に共有しなければならないことはLINEで共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	提供表、業務日誌を日々つけている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	半年に1回以上行っている。	
関係機	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	100%	0%		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	80%	20%	精通したものが行方が、全員から聞き取り等を行っている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	・お迎え時に共有している。 ・下校時間等は事前に確認している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0%	100%		医療的ケアを必要とする児童がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%	0%	電話で共有や見学に行く、来てもらう等で情報共有している。	

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	40%	60%		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	60%	40%	電話等で連携を図っている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	20%	80%		今後検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0%	100%		今後検討していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	提供表での情報共有はもちろん、送迎時やLINE等で共通理解を行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	80%	20%	送迎時やモニタリングで行っている。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%		今後検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	何かあった際には早急に対応するように努めている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	Instagramで日々の様子を上げている。	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		今後検討していきます。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	年に2回行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	40%	60%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	20%	80%		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		